

岐阜県地域公共交通協議会の取組状況及び令和6年度事業評価の概要

令和7年2月14日 岐阜県地域公共交通協議会

1 地域公共交通網の維持・確保に向けた方針・令和6年度の主な取組

(1) 地域公共交通網の維持・確保に向けた方針

地域の公共交通を確保していくため、鉄道や路線バス、市町村バス等がそれぞれの特性に応じて機能を発揮し、全体として地域の実情に合った、住民が利用しやすい交通網を形成することが重要であり、地域に最適な公共交通網のあり方、交通機関の機能分担や相互連携、利用促進に向けた活性化策などについて協議を進める。課題のある路線（地域）については、個別に路線再編等の検討を行う。

(2) 令和6年度の主な取組・効果

地方鉄道及び広域バス路線等に対し必要な財政的支援を行い、その維持・確保に努めるとともに、燃料価格高騰の影響を踏まえた公共交通事業者支援を行った。

県協議会

県計画の策定、実施状況の評価

- 県計画を令和4年7月に策定
- 施策の進捗状況、数値目標の達成状況の分析・評価の実施

関係者間で課題共有

- 課題の整理・共有
- 広域バス路線補助金（地域間幹線系統・県単支援系統）の輸送実績の提供等

広域バス路線の維持・確保に向けた協議の実施

- 市町村や事業者から申出のあった系統について、今後の運行や支援について協議

県

県計画の評価

- 県計画目標について、分析・評価

鉄道・バス路線の維持・確保

- 地方鉄道事業者の施設設備に対する補助【国協調・県単】
- 広域バス路線の運行経費等に対する補助【国協調・県単】
- 市町村自主運行バス路線の運行経費等に対する補助
- 広域的視点に立った市町村への助言

利用促進

- 地方鉄道の経営安定化に対する補助
- GTFSデータの整備等 DX 活用にかかる支援

課題の把握と対応

- 燃料価格高騰の影響への対応
（鉄道事業者、広域バス路線事業者、タクシー事業者、運転代行業者への支援金）
- 乗合バス事業者・市町村へのヒアリング実施
- バス運転手確保対策補助金（新採の大型二種免許取得支援）
- デジタル技術活用による地域課題解決に向けた DX の推進
（MaaS、自動運転等）
- 運転手不足への対応

事業者の運行支援に係る対応（県協議会小部会の開催）

バス事業者から経費増大に対する支援についての相談を受け、支援策について沿線市町と協議。

参加者：名阪近鉄バス(株)、沿線市町（大垣市、羽島市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町）
岐阜運輸支局、県

⇒事業者の課題・要望を共有し、国、県の支援策の活用や各市町の自主運行バスについて協議した。

燃料価格高騰の影響への対応

「地域公共交通燃料価格高騰対策支援金」

原油高が長期化し地域公共交通事業者の経営を圧迫している中、新型コロナウイルスの2類から5類への移行により、増加する移動需要に対応するため、燃料価格高騰分の一部を支援。

○補助対象事業者

地方鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者、自動車運転代行事業者

D X の推進

「地域公共交通D X 推進事業費補助金」

利用者の減少や運転手不足の中、サービスの維持が課題であることから、新モビリティサービス（MaaS、AI 等によるオンデマンド交通）の導入に向けた支援を行うことで、公共交通の利便性の向上と運行の効率化に繋げる。

○事業実施状況

・可児市：バスロケーションシステム導入支援事業　・瑞浪市：AI オンデマンド調査・研究事業

○情報共有

令和5年度に本補助金を活用した飛騨市の「利便性向上等に関する調査・研究事業」について、県内市町村等が参加するセミナーにおいて、事例を共有。

DXの推進

「地域公共交通DX支援アドバイザー派遣事業費補助金」

県内市町村に対し、専門家を派遣し、地域公共交通施策の充実・見直しを支援する。

- ・ R6 事業実施状況
美濃加茂市、郡上市（いずれもGTFS整備に係る内容）

⇒美濃加茂市においては定住自立圏の交通について検討、郡上市においてはGTFSのデータ整備を進めた。

「GTFSデータの整備にかかる支援」

- ① 乗換検索により路線の周知を図ること、さらには利用者の利便性向上、業務の効率化を目指しデータ作成のための自治体担当者向け勉強会を開催（参加：12市町21名）
- ② ダイヤ改正や担当が変わった際にもデータを正しく更新していけるよう、昨年度までにデータ作成済みの自治体担当者を対象に勉強会を開催（参加：11市町17名）

⇒32市町の自主運行バスがGoogleマップ上で検索可能となっている。バス事業者 5社（一部路線のみの事業者含む）と合わせて、経路検索可能なバス路線が県内に広がっている。

交通空白解消に向けた取組み

「自家用有償旅客運送・自家用車活用事業の活用検討に向けた情報交換会」

交通空白解消のため、国において新たに制度設計された自家用車活用事業（日本版ライドシェア）及び自家用有償運送（公共ライドシェア）について、国、県と市町村で情報交換会を実施。

参加者：岐阜運輸支局、県、市町村

交通空白解消に向けた取組み

「自動運転の調査事業」

県、多治見市、瑞浪市、恵那市、土岐市及び下呂市が共同して、運転手不足への中長期的な対策の一つとして、自動運転の活用を検討。今年度は、地域の実情を踏まえた有効性の確認、導入時の運行の安全性の評価、今後の年次計画や推進体制等を示したロードマップの作成等を実施。

運転手不足への対応

「バス運転手確保対策補助金」

従業員の大型二種免許取得費用を負担するバス事業者に対し、対象となる従業員一人あたり補助対象経費の1/2を補助。
・R6 交付予定：11人

⇒免許取得費用が負担になる若年層の人材確保に寄与した。

「バス事業者運行管理効率化支援事業費補助金」

バス事業者の運行管理効率化に資する機器導入（遠隔点呼を可能とする機器）に対して補助。

⇒運行管理を効率化し、業務の省人化に寄与した。

「オール岐阜・企業フェス 物流・旅客業界の日」

県主催の合同企業説明会であるオール岐阜・企業フェスにおいて、ドライバーに特化した日を設け、県内バス・タクシー・トラック事業者の就転職説明会、イベントを開催。

⇒2日間で493人の来場があり、業界及びドライバーへの就転職のPRをすることができた。

2 令和6年度事業評価結果（地域間幹線系統）の概要

補助対象事業者名	対象系統数	事業実施の適切性			目標・効果達成状況		
岐阜乗合自動車（株）	21 系統	A	21 系統	100.0%	A	16 系統	76.2%
		B	0 系統	0.0%	B	5 系統	23.8%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
東濃鉄道（株）	7 系統	A	7 系統	100.0%	A	4 系統	57.1%
		B	0 系統	0.0%	B	2 系統	28.6%
		C	0 系統	0.0%	C	1 系統	14.3%
名阪近鉄バス（株）	8 系統	A	8 系統	100.0%	A	0 系統	0.0%
		B	0 系統	0.0%	B	3 系統	37.5%
		C	0 系統	0.0%	C	5 系統	62.5%
濃飛乗合自動車（株）	4 系統	A	4 系統	100.0%	A	2 系統	50.0%
		B	0 系統	0.0%	B	2 系統	50.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
北恵那交通（株）	4 系統	A	4 系統	100.0%	A	2 系統	50.0%
		B	0 系統	0.0%	B	2 系統	50.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
（株）白鳥交通	1 系統	A	1 系統	100.0%	A	0 系統	0.0%
		B	0 系統	0.0%	B	1 系統	100.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
（株）日本タクシー	3 系統	A	3 系統	100.0%	A	1 系統	33.3%
		B	0 系統	0.0%	B	2 系統	66.7%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
加越能バス（株）	1 系統	A	1 系統	100.0%	A	1 系統	100.0%
		B	0 系統	0.0%	B	0 系統	0.0%
		C	0 系統	0.0%	C	0 系統	0.0%
合計	49 系統	A	49 系統	100.0%	A	26 系統	53.1%
		B	0 系統	0.0%	B	17 系統	34.7%
		C	0 系統	0.0%	C	6 系統	12.2%

県協議会における事業評価の実施方法

1 県協議会における評価の考え方

（評価の目的等）

県協議会では、広域的な公共交通の確保維持を図るため、路線の維持確保対策や利用促進対策を検討する際の基準の一つとして評価を活用。

（対象路線）

国庫補助基準を満たす路線（地域間幹線系統）を中心とした広域バス路線

2 目標（指標）及び評価基準

下記の各目標（指標）について、原則として基準年度より現状維持として数値を設定し、下記評価基準に基づき評価を実施。

※各指標は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けて（ガイダンス）」（国土交通省）に従い設定。輸送量については、中部運輸局からの指示による。

（目標（指標））

目標（指標）	目的
① 1 便当たりの輸送人員	公共交通利用者数の維持・増加
② 事業の収支率	事業効率の向上
③ 定期利用者数	通勤・通学者への移手段の確保

（評価基準）

①事業実施の適切性

- A 事業計画どおりに運行されたもの
- B 事業者の責に帰すべき事由により、一部事業計画どおりに運行されなかったもの
- C 事業者の責に帰すべき事由により、事業計画どおりに運行されなかったもの

※新型コロナウイルス感染症の影響による減便については、やむを得ないと考え、Aとした

②目標・効果達成状況

- A 目標数値を達成できたもの
- B 目標数値を達成できていない点があったもの
- C 目標数値を達成できなかったもの

3 今後の主な取組（予定）

県協議会

県計画の実施状況の評価

- 施策の進捗状況、数値目標の達成状況の分析・評価
- 新施策の検討、施策の実施方法の見直し
- 県計画の見直し、変更

広域バス路線の維持・確保に向けた協議の実施

- 必要に応じ、地域分科会小部会において協議

関係者間で課題共有

- 広域バス路線補助金（地域間幹線系統・県単支援系統）の輸送実績の提供

県

鉄道・バス路線の維持・確保

- 地方鉄道事業者の施設設備に対する補助【国協調・県単】
- 広域バス路線の運行経費等に対する補助【国協調・県単】
- 市町村自主運行バス路線の運行経費等に対する補助
- 広域的視点に立った市町村への助言

利用促進

- 地方鉄道の経営安定化に対する補助
- GTFS データの整備等 DX 活用にかかる支援

課題の把握と対応

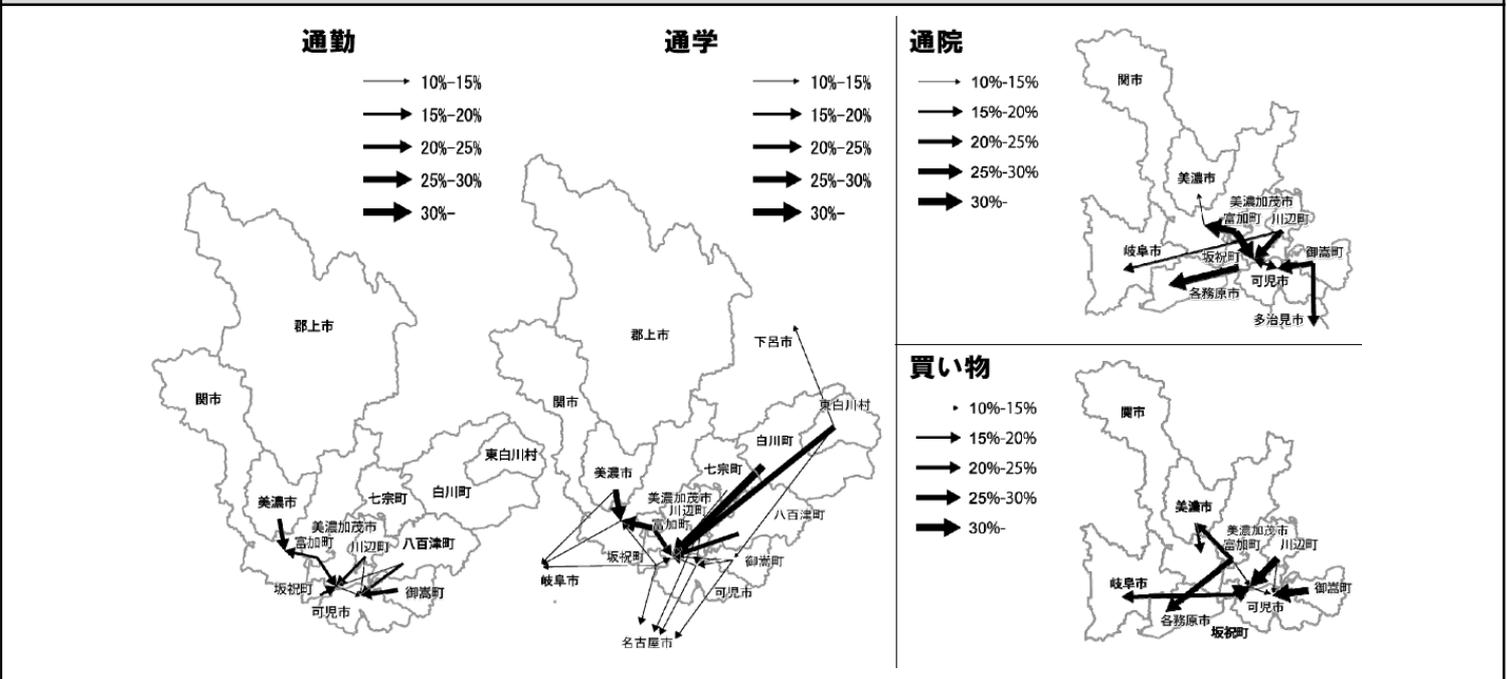
- 燃油価格高騰の影響への対応
- 公共交通事業者・市町村等へのヒアリング、必要に応じ課題共有や協議の実施、支援の検討
- バス運転手不足対策
- DX 導入推進
- 自動運転の活用についての検討

交通圏名		美濃加茂・関・郡上・白川交通圏				
構成市町村名	人口(人)	面積(km ²)	高校数	医療施設数 (県計画より)	関連 地域間幹線	日常交通圏
美濃加茂市	56,689	74.8	3	3		
可児市	99,968	87.6	3	4		
御嵩町	17,516	56.7	2	1		
八百津町	10,195	128.8	1	1		
川辺町	9,860	41.2	0	0		
坂祝町	8,071	12.9	0	0		
富加町	5,626	16.8	0	0		
七宗町	3,402	90.5	0	0		
関市	85,283	472.3	3	2	1~4	
美濃市	19,247	117.0	1	1	1~3	
郡上市	38,997	1030.8	2	5	3・5	
東白川村	2,016	87.1	0	0		
白川町	7,412	237.9	0	1		
合計	364,282	2454.4	15	18		

地域間幹線系統(補助路線)データ

番号	運行主体	路線名	起点	経由	終点	R6輸送量	前年度比(前年値)
1	岐阜乗合自動車(株)	高美線	JR岐阜	温泉・女子大	中濃庁舎	43.9	-1.9 (45.0)
2	岐阜乗合自動車(株)	岐阜美濃線	名鉄岐阜	北一色	中濃庁舎	35.2	+1.6 (33.6)
3	岐阜乗合自動車(株)	高速八幡線	名鉄岐阜	東海北陸	ホテル郡上八幡	55.6	-0.2 (55.8)
4	岐阜乗合自動車(株)	板取線	岐北厚生病院	岩佐口	ほらどキウイプラザ	66.2	+6.9 (59.3)
5	白鳥交通(株)	郡上八幡白鳥線	郡上八幡駅	郡上八幡城下町プラザ	美濃白鳥駅	31.8	+1.7 (30.1)

交通流動



地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年1月17日

協議会名:岐阜県地域公共交通協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり... ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績=	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	1	真正大縄 場	大野BC	宗慶(そ うけい)	JR岐阜	-	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	31.8	40.7	4.3	7.4	63.9%	69.7%	15.4	18.3	29,709	36,312	-	・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	2	真正大縄 場	イオンタ ウン本巢	宗慶(そ うけい)	JR岐阜	-	・事業者において、新たな決済方法としてmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	B	42.9	57.6	3.8	11.3	66.6%	75.6%	13.9	15.9	47,394	47,248	・沿線の学生の減少によるもの。	・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	3	高美	JR岐阜	温泉・女 子大	中濃庁舎	-	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続や、武芸川温泉入館券との企画乗車券の販売などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	34.8	43.9	4.2	8.3	60.5%	64.1%	19.7	22.7	47,394	55,491	-	・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	4	岐阜美濃	名鉄岐阜	北一色	中濃庁舎	-	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	24.8	35.2	3.1	8.0	44.4%	52.3%	14.9	17.4	27,781	31,086	-	・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	5	高速八幡	名鉄岐阜	東海北陸	ホテル郡 上八幡	-	事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、名古屋鉄道との乗継切符をモバイルチケットに移行して販売するなど利用促進を図った。	A	B	36.5	55.6	4.4	8.3	59.2%	77.5%	9.9	10.4	16.165	14.610	・沿線の学生の減少によるもの。	事業者において、名古屋鉄道との乗継切符を継続販売など、利便性の向上をはかり、利用促進に努める。
岐阜乗合自動車 (株)	6	北方河渡	芝原6丁 目	北方BT	JR岐阜	-	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	38.7	48.9	3.8	10.2	66.8%	72.9%	12.4	14.0	23.260	26.428	-	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	7	西郷	JR岐阜	尻毛	西郷	-	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	B	67.2	71.5	4.7	14.3	81.7%	76.5%	12.1	14.7	47.257	54.903	・令和4年10月から路線を延伸し、経費が増加したため。	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	8	茜部三田 洞	三田洞団 地	西鶉	下佐波	-	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	100.3	125.8	5.9	17.0	71.3%	77.5%	21.7	25.5	90.173	107.870	-	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	9	茜部三田 洞	三田洞団 地	西鶉	カラフル タウン	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策、SNSでの情報発信に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	78.8	102.1	7.1	11.1	83.8%	93.1%	25.8	30.6	57,172	73,236	—	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	10	尾崎団地	JR岐阜	岐阜県総 合医療セ ンター	諏訪山団 地	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施し、高校の合格発表の際や県総合医療センターで時刻表を配布し利用促進を行った。	A	A	30.9	42.7	3.4	9.1	61.0%	72.1%	12.1	14.1	23,123	31,648	—	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	11	尾崎団地	JR岐阜	岐阜県総 合医療セ ンター	各務原高 校	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施し、高校の合格発表の際や県総合医療センターで時刻表を配布し利用促進を行った。	A	A	23.3	33.6	4.1	5.7	63.2%	74.5%	14.8	17.4	14,874	31,445	—	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続する。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
岐阜乗合自動車 (株)	12	大野穂積	大野BC	モレラ岐 阜	穂積駅	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策、モレラ岐阜でのイベントの開催に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	27.1	37.7	2.3	11.8	41.3%	46.3%	7.5	8.4	16,256	19,050	—	・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室実施などを継続するとともに、事業者と連携して沿線施設へPRを行う。また、沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。
岐阜乗合自動車 (株)	13	松籟加納	岐南営業 所	下川手	松籟団地	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	55.0	69.3	5.0	11.0	69.7%	75.4%	16.1	18.1	50,659	54,120	—	・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・運行経路を分散し、利用者利便を図る。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	14	笠松県庁	名鉄笠松 駅	岐阜保健 大学南	西岐阜駅	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室、高校生の定期券補助などを継続実施した。	A	A	8.6	17.2	0.9	9.6	19.6%	27.9%	2.1	4.2	3,123	6,701	—	・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・昨年運行開始した路線であることから、沿線自治体と協力し、路線の周知に努める。 ・沿線自治体において、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。
岐阜乗合自動車 (株)	15	笠松川島	松波総合 病院	笠松駅	川島松倉	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのmanaの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、沿線施設との企画乗車券の販売や病院通院者へのPRIについて検討した。	A	B	18.0	<u>8.5</u>	3.6	5.0	55.0%	<u>27.5%</u>	5.0	<u>3.7</u>	/		2,203	・運行開始から2年目の路線であり、利用が定着していないことによる。 ・事業者において、mana定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・沿線自治体においても、高齢者や免許返納者へのICカード配布、沿線小学校での乗り方教室などを継続する。 ・各務原市と協力して、沿線施設の入館券と組み合わせたデジタルチケットの販売などの増収策に取り組む。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (関市・山県市)】	16	板取	岐阜厚生 病院前	岩佐口	ほらどキ ウイブラ ザ	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、公共交通マップの発行や運転免許自主返納者への運賃割引制度を実施し、山県バスターミナルの乗継環境向上の継続に努めた。	A	A	54.1	66.2	6.3	8.6	28.1%	28.8%	6.1	8.4	13,505	19,748	—	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を行っていく。
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (山県市)】	17	岐北	岐阜厚生 病院前	岩佐小原	谷合	—	・事業者において、新たな決済方法としてマネカの導入を行い、モバイルチケット、時間帯限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・沿線自治体においても、公共交通マップの発行や運転免許自主返納者への運賃割引制度を実施し、山県バスターミナルの乗継環境向上の継続に努めた。	A	A	33.4	44.6	5.4	6.2	28.1%	31.5%	6.5	8.2	6,698	12,084	—	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・山県市において、バスターミナルの利用状況の把握や周知を行っていく。
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (瑞穂市)】	18	みずほバ ス	穂積駅前	本田七崎	穂積駅前	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、土日祝日限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・瑞穂市において、高校生や敬老の日と絡めて高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努めた。	A	A	66.8	88.1	7.6	8.8	10.4%	10.5%	4.3	4.3			—	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努める。
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (瑞穂市)】	19	みずほバ ス	穂積駅前	十九条古 橋	穂積駅前	—	・事業者において、新たな決済方法としてマネカの導入を行い、モバイルチケット、土日祝日限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・瑞穂市において、高校生や敬老の日と絡めて高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努めた。	A	A	67.6	93.0	6.9	9.8	10.1%	10.7%	3.8	4.3			—	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努める。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (瑞穂市)】	20	みずほバ ス	穂積駅前	馬場十七 条	穂積駅前	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケット、土日祝日限定「定額」乗車券の販売継続などの増収策に取り組んだ。 ・瑞穂市において、高校生や敬老の日と絡めて高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努めた。	A	A	56.1	74.1	5.2	10.8	10.6%	10.8%	3.0	4.3	-	・事業者において、マネカ定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、引続き時間帯限定「定額」乗車券の販売を行うなどの増収策に取り組む。 ・瑞穂市において、引続き高校生の利用を無料とする月を設けたり、敬老の日の高齢者の利用を無料とするなど、新たな利用者の確保に努める。		
岐阜乗合自動車 (株)【自主運行バス (各務原市)】	21	ふれあい 川島	各務原市 役所前駅	くすり博 物館/河 川環境楽 園	新那加駅 北口	—	・事業者において、新たな決済方法として全国交通系ICカードのマネカの導入を行い、モバイルチケットの期間限定販売などの増収策に取り組んだ。 ・免許返納者へのICカード配布、事業者と連携して広報誌を活用しての市民へのPR活動を行う等の利用促進に取り組んだ。	A	B	53.8	57.9	11.7	4.6	13.2%	11.7%	11.4	13.3	・経費の増大によるもの。	・事業者において、定期券の導入など、新たな決済方法を導入し、利用促進に努める。また、各務原市と協力して、沿線施設の入館券と組み合わせさせたデジタルチケットの販売などの増収策に取り組む。		
東濃鉄道(株)	1	笠原	多治見駅 前	モザイク タイル ミュージ アム	東草口	○	・事業者において、高校入学説明会での周知や、免許返納者に対する運賃割引及び制度の周知等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引やバスまつりの開催も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	A	43.1	91.9	3.4	12.7	86.3%	156.3%	14.4	14.6	26,483	28,414	-	・事業者において、デジタル回数券の販売を行う等利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市はこれまでの昼間運賃割引に代わり、高齢者向けバスチケットを導入するなど事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。
東濃鉄道(株)	2	明智	瑞浪駅前	川折	明智駅前	○	・事業者において、高校入学説明会での周知や、免許返納者に対する運賃割引及び制度の周知等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の瑞浪市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布、恵那市の高齢者への公共交通チケットの配布も継続し事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	A	17.4	25.0	2.3	7.6	46.4%	49.8%	9.6	10.1	16,569	25,682	-	・事業者において、デジタル回数券の販売を行う等利用促進に取り組む。 ・沿線の瑞浪市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布、恵那市の高齢者への公共交通チケットの配布も継続し事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。また、沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。
東濃鉄道(株)	3	瑞浪＝東 駄知＝多 治見(瑞 浪駅前)	瑞浪駅前	東駄知	多治見駅 前	○	・事業者において、高校入学説明会での周知や、免許返納者に対する運賃割引及び制度の周知等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引や瑞浪市及び土岐市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	A	11.3	16.7	2.9	3.9	48.6%	65.5%	12.0	15.4	10,860	11,127	-	・事業者において、デジタル回数券の販売を行う等利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市における新規の高齢者向けバスチケットや土岐市及び瑞浪市の運転免許証自主返納者へのバス回数券等の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
東濃鉄道(株)	4	瑞浪＝東 駄知＝多 治見(駄 知)	東駄知	下石貢 (おろしみ つぎ)	多治見駅 前	○	・事業者において、高校入学説明会での周知や、免許返納者に対する運賃割引及び制度の周知等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引や土岐市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	A	19.8	29.9	4.5	4.4	76.2%	106.1%	18.8	21.0	11,291	19,175	-	・事業者において、デジタル回数券の販売を行う等利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市における新規の高齢者向けバスケットや土岐市の運転免許証自主返納者へのバス回数券等の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。
東濃鉄道(株)	5	多治見西 部	多治見駅 前	TYK体育 館前	下半田川	○	・事業者において、高校入学説明会での周知や、免許返納者に対する運賃割引及び制度の周知等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引やバスまつりの開催も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	C	15.6	16.8	2.7	5.8	75.7%	<u>68.6%</u>	11.6	<u>7.5</u>	12,896	<u>6,946</u>	・路線再編による運行回数の減少	・事業者において、デジタル回数券の販売を行う等利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市はこれまでの昼間運賃割引に代わり、高齢者向けバスケットを導入するなど事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。
東濃鉄道(株)	6	学園都市	多治見駅 前	タウン滝 呂	土岐プレ ミウム・ア ウトレット	○	・事業者において、高校入学説明会での周知や、免許返納者に対する運賃割引及び制度の周知等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引や瑞浪市及び土岐市の運転免許証自主返納者へのバス回数券の配布も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	B	42.3	47.1	3.5	12.1	86.4%	<u>76.6%</u>	15.2	<u>12.7</u>	2,627	19,175	・定期券の按分方法の見直しによるもの	・事業者において、デジタル回数券の販売を行う等利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市はこれまでの昼間運賃割引に代わり、高齢者向けバスケットを導入するなど事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。
東濃鉄道(株)	7	桜ヶ丘ハ イツ	多治見駅 北口	名鉄緑台	可児車庫	○	・事業者において、高校入学説明会での周知や、免許返納者に対する運賃割引及び制度の周知等の利用促進に取り組んだ。 ・沿線の多治見市の昼間運賃割引も継続し、事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んだ。	A	B	38.5	49.0	5.5	7	99.6%	120.1%	22.8	<u>21.6</u>	18,394	39,178	・定期券の按分方法の見直しによるもの	・事業者において、デジタル回数券の販売を行う等利用促進に取り組む。 ・沿線の多治見市はこれまでの昼間運賃割引に代わり、高齢者向けバスケットを導入するなど事業者と沿線自治体が協力して利用促進に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
名阪近鉄バス(株)	1	羽島	ソフピア ジャパン	大垣駅前 /市民病 院前/安 八町役場	岐阜羽島 駅	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	B	22.6	32.8	3.1	7.3	51.8%	60.1%	18.0	<u>16.9</u>	63,000	<u>34,889</u>	・沿線高校生の減少によるもの	・事業者において、ICカード定期券の導入など、新たな決済方法を導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	2	羽島	大垣駅前	市民病院 前/安八 町役場	岐阜羽島 駅	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	C	24.8	24.8	3.4	7.3	59.2%	<u>48.8%</u>	10.3	<u>8.1</u>	36,500	<u>9,624</u>	・沿線高校生の減少、人件費等の経費の増大によるもの	・事業者において、ICカード定期券の導入など、新たな決済方法を導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	3	岐垣	若森車庫 前	大垣駅前 /結/墨 俣	岐阜聖徳 学園大学	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	B	75.5	92.0	3.3	22.9	49.0%	<u>48.5%</u>	11.5	14.6	85,500	128,718	・人件費等の経費の増大によるもの	・事業者において、ICカード定期券の導入など、新たな決済方法を導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	4	安八穂積	安八温泉	安八町役 場/大垣 桜高校	穂積駅前	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	B	14.8	14.8	1.5	9.9	21.9%	<u>21.6%</u>	3.8	5.0	13,000	<u>12,947</u>	・人件費等の経費の増大、沿線高校生の減少によるもの	・事業者において、ICカード定期券の導入など、新たな決済方法を導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	5	海津	大垣駅前	市民病院 前/笠郷 /今尾・ 高須	海津市役 所	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業及び高校生への定期券補助の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	C	31.5	33.2	3.8	8.3	51.7%	<u>45.1%</u>	18.5	<u>15.9</u>	74,000	<u>41,938</u>	・人件費等の経費の増大、沿線高校生の減少によるもの	・事業者において、ICカード定期券の導入など、新たな決済方法を導入するなどの利用促進に努める。 ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線								⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)			
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員			定期利用者数		理由等分析
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績		R6 計画	R6 実績	
名阪近鉄バス(株)	6	海津	大垣駅前	市民病院前/笠郷	今尾	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業及び高校生への定期券補助の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	C	26.6	30.9	3.1	8.6	47.2%	<u>45.1%</u>	14.8	<u>13.8</u>	62,000	<u>36,776</u>	・人件費等の経費の増大、沿線高校生の減少によるもの ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	7	輪之内	大垣駅前	市民病院前/福東	輪之内文化会館	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業及び高校生への定期券補助の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	C	63.9	73.3	4.1	15.6	69.2%	<u>64.5%</u>	15.6	<u>14.9</u>	117,000	<u>76,464</u>	・人件費等の経費の増大、沿線高校生の減少によるもの ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。
名阪近鉄バス(株)	8	大垣大野	総合庁舎	市民病院前/大垣駅前/神戸町役場前	大野バスセンター	○	・事業者においてバスロケやICカード対応の継続及びイベントへの出展による利用促進に努めた。 ・沿線自治体の運行経費補助を継続、また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業及び高校生への定期券補助の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んだ。	A	C	39.1	39.1	4.4	8.9	64.9%	<u>53.5%</u>	20.9	<u>19.9</u>	90,000	<u>73,276</u>	・人件費等の経費の増大、沿線高校生の減少によるもの ・沿線自治体の運行経費補助の継続により路線の維持に努める。また、運転免許証自主返納者への回数券配布事業の継続など、事業者と沿線自治体が協力して利用促進及び収入増加に取り組んでいく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
濃飛乗合自動車 (株)	1	神岡古川	濃飛バス 神岡営業 所	数河峠	古川駅前	○	・事業者がGTFSデータを整備し、Google マップなどで検索可能とするなど利便性 向上に取り組んだ。 ・沿線の飛騨市において、運賃をゾーン 制に変更し、定期券をエリア定期にする 等新規の利用促進及び1日乗車券、シ ルバーフリー定期券の販売継続など、事 業者と沿線自治体が協力して利用促進 に取り組んだ。	A	A	23.2	45.5	2.5	9.3	20.9%	32.6%	11.4	16.9	63,566	68,480	-	・事業者が経路検索と一体化した乗車券の 販売等利便性向上に取り組んでいく。 ・沿線の飛騨市において、1日乗車券、シル バーフリー定期券の販売継続など、事業者と 沿線自治体が協力して利用促進に取り組ん でいく。
濃飛乗合自動車 (株)	2	高山古川	高山濃飛 バスセン ター	国府駅前	古川駅前	○	・事業者がGTFSデータを整備し、Google マップなどで検索可能とするなど利便性 向上に取り組んだ。 ・沿線の飛騨市において、運賃をゾーン 制に変更し、定期券をエリア定期にする 等新規の利用促進及び1日乗車券、シ ルバーフリー定期券の販売継続など、事 業者と沿線自治体が協力して利用促進 に取り組んだ。	A	A	65.1	94.5	3.1	21.0	44.3%	53.6%	12.3	15.6	135,672	150,158	-	・事業者が経路検索と一体化した乗車券の 販売等利便性向上に取り組んでいく。 ・沿線の飛騨市において、1日乗車券、シル バーフリー定期券の販売継続など、高山市にお いて市民乗車バスの販売継続など、事業者と 沿線自治体が協力して利用促進に取り組ん でいく。
濃飛乗合自動車 (株)	3	高山古川 (久美愛)	高山濃飛 バスセン ター	久美愛病 院前	古川駅前	○	・事業者がGTFSデータを整備し、Google マップなどで検索可能とするなど利便性 向上に取り組んだ。また、一部経路変更 を行い、通勤・通学の利用者の拡大に 取り組んだ。 ・沿線の高山市において市民乗車バス の発行を継続するなど、事業者と沿線 自治体が協力して利用促進に取り組ん だ。	A	B	20.7	23	4.5	4.5	53.1%	51.1%	23.3	17.4	41,745	49,577	・沿線の高校生 の減少によるもの	・事業者が経路検索と一体化した乗車券の 販売等利便性向上に取り組んでいく。 ・沿線の高山市において市民乗車バスの販 売継続など、事業者と沿線自治体が協力し て利用促進に取り組んでいく。
濃飛乗合自動車 (株)	4	高山下呂	高山濃飛 バスセン ター	小坂町	下呂バス センター	○	・昼時間帯の便の経路変更により速達 化を行い利便性の向上に取り組んだ。 ・沿線の高山市において市民乗車バス の発行、下呂市において福祉バスポート や通学定期券補助を継続するなど、事 業者と沿線自治体が協力して利用促進 に取り組んだ。	A	B	37.6	49.5	3.8	9.9	32.8%	37.3%	17.3	18.6	70,000	68,837	・沿線の高校生 の減少によるもの	・事業者が経路検索と一体化した乗車券の 販売等利便性向上に取り組んでいく。 ・沿線の高山市において市民乗車バスの販 売継続、下呂市において福祉バスポートや通 学定期券補助を継続するなど、事業者と沿 線自治体が協力して利用促進に取り組んで いく。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
北恵那交通(株)	1	加子母	中津川駅前	付知峽倉屋温泉	加子母総合事務所	○	・事業者において、モバイルチケットの周知や学生の学休日1日乗車券の販売、車内にデジタルサイネージを設置するなどの利便性の向上に努めた。 ・中津川市において、通学定期補助の継続による通学利用者の拡大、イベントの開催準備等の利用促進に取り組んだ。	A	B	29.4	29.4	3.2	9.4	67.0%	<u>61.6%</u>	27.0	27.5	70,000	<u>58,693</u>	・沿線の高校生の減少によるもの	・事業者において、デジタル定期券やキャッシュレス決済、着地型商品の開発などの利用促進策について検討する。また、ダイヤや運行経路の見直しを検討し、通学利用者の拡大に努める。 ・中津川市において引き続き通学定期補助を実施し、利用者の拡大に取り組む。
北恵那交通(株)	2	付知峽倉屋温泉	中津川駅前	下付知	付知峽倉屋温泉	○	・事業者において、モバイルチケットの周知や学生の学休日1日乗車券の販売、車内にデジタルサイネージを設置するなどの利便性の向上に努めた。 ・中津川市において、通学定期補助の継続による通学利用者の拡大、イベントの開催準備等の利用促進に取り組んだ。	A	B	29.0	29.8	3.5	8.3	77.0%	<u>73.1%</u>	24.0	27.2	52,000	<u>44,487</u>	・沿線の高校生の減少によるもの	・事業者において、デジタル定期券やキャッシュレス決済、着地型商品の開発などの利用促進策について検討する。また、ダイヤや運行経路の見直しを検討し、通学利用者の拡大に努める。 ・中津川市において引き続き通学定期補助を実施し、利用者の拡大に取り組む。
北恵那交通(株)	3	坂下	中津川駅前	落合	坂下駅前	○	・事業者において、モバイルチケットの周知や学生の学休日1日乗車券の販売、車内にデジタルサイネージを設置するなどの利便性の向上に努めた。 ・中津川市において、通学定期補助の継続による通学利用者の拡大、イベントの開催準備等の利用促進に取り組んだ。	A	A	8.1	10.3	1.1	7.4	27.0%	30.9%	6.0	9.7	970	2,079	-	・事業者において、利用が少ない地区についての課題を要望調査等で把握し、ダイヤ改正等の対策を検討する。 ・中津川市において引き続き通学定期補助を実施し、利用者の拡大に取り組む。
北恵那交通(株)	4	馬籠	中津川駅前	落合	馬籠	○	・事業者において、モバイルチケットの周知や学生の学休日1日乗車券の販売、車内にデジタルサイネージを設置するなどの利便性の向上に努めた。 ・中津川市において、通学定期補助の継続による通学利用者の拡大、イベントの開催準備等の利用促進に取り組んだ。	A	A	16.6	63.0	1.5	11.1	42.0%	150.4%	7.0	21.9	2,000	2,079	-	・事業者において、観光客向けの企画乗車券の開発、馬籠フリーきっぷの販促の強化を行う。また南木曾町と連携して妻籠宿との周遊が可能な乗り継ぎ券販売の検討を行う。 ・中津川市において引き続き通学定期補助を実施し、利用者の拡大に取り組む。

①補助対象事業者等		②事業概要					③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果達成状況 ※目標未達成項目は下線										⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)		
事業者名	No	系統名	起点	経由地	終点	減価償却 補助 (あり… ○)			輸送量				収支率		1便当たりの 輸送人員		定期利用者数			理由等分析	
									R6 計画	R6 実績	(平均 乗車 密度) ×	(運行 回数)	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績	R6 計画	R6 実績			
(株)白鳥交通	1	郡上八幡 白鳥	郡上八幡 駅	郡上八幡 城下町プ ラザ	美濃白鳥 駅	○	・キャッシュレス決済の導入や、高校生の 通学利用促進のため高校入学説明 会での定期券説明会を継続実施した。 ・沿線の郡上市において高校生への定 期券補助、運行経費補助の継続により 路線の維持及び利用促進に努めた。	A	B	29.2	31.8	3.4	8.6	40.4%	<u>32.8%</u>	8.8	19.8	16,494	94,297	・経費の増大に よるもの。	・高校生の通学利用の割合が高いため、今 後も入学説明会での定期券の説明会を継続 する。 ・郡上市による運行経費補助、定期券補助 の継続により路線の維持に努める。
(株)日本タクシー 【自主運行バス(岐 阜市)】	1	373バス	県医療セ ンター	イオン各 務原	県医療セ ンター	—	地域の運営協議会において、ルートやダ イヤ等の検討を行い、利便性の向上を 図った。また、岐阜市において、高齢 者、免許証自主返納者へのICカード配 布、全地区共通1日乗車券の販売を継 続実施、各イベントでのバス車両展示等 のPRを行い、利用促進を図った。	A	B	47.5	47.5	6.6	7.2	26.6%	<u>23.3%</u>	7.2	7.4			・経費の増大に よるもの。	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ 等の検討を行い、利便性の向上を行う。ま た、岐阜市において、引続き、高齢者、免許 証自主返納者へのICカード配布やイベント開 催等を継続し、利用促進を図る。
(株)日本タクシー 【自主運行バス(岐 阜市)】	2	境川らく ちゃんバ ス	名鉄柳津 駅	カラフル タウン	名鉄柳津 駅	—	地域の運営協議会において、ルートやダ イヤ等の検討を行い、利便性の向上を 図った。また、岐阜市において、高齢 者、免許証自主返納者へのICカード配 布、全地区共通1日乗車券の販売を継 続実施、各イベントでのバス車両展示等 のPRを行い、利用促進を図った。	A	B	17.6	18.8	4.4	4.0	21.7%	<u>18.6%</u>	14.2	14.9			・経費の増大に よるもの。	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ 等の検討を行い、利便性の向上を行う。ま た、岐阜市において、引続き、高齢者、免許 証自主返納者へのICカード配布やイベント開 催等を継続し、利用促進を図る。
(株)日本タクシー 【自主運行バス(岐 阜市)】	3	岩野田・ 岩野田北 ぐるっとバ ス	パロー栗 野店	岐北厚生 病院	パロー栗 野店	—	地域の運営協議会において、ルートやダ イヤ等の検討を行い、利便性の向上を 図った。また、岐阜市において、高齢 者、免許証自主返納者へのICカード配 布、全地区共通1日乗車券の販売を継 続実施、各イベントでのバス車両展示等 のPRを行い、利用促進を図った。	A	A	11.0	11.5	2.3	4.8	18.4%	18.5%	7.3	7.9			—	地域の運営協議会において、ルートやダイヤ 等の検討を行い、利便性の向上を行う。ま た、岐阜市において、引続き、高齢者、免許 証自主返納者へのICカード配布やイベント開 催等を継続し、利用促進を図る。
加越能バス(株)	1	城端白川 郷	城端駅前	西赤尾	白川郷	—	事業者において、企画乗車券等の販 売、デジタルチケットの販売を継続実施 した。またTV番組等への積極的なPRを 行い、観光誘客及び収入増加に取り組 んだ。	A	A	18.9	21.5	2.7	7.0	51.0%	52.6%	15.0	16.1	4,094	4,639	—	事業者において、外国人利用客を見越し、ピ ザタッチなど、新たな決済方法の導入を検討 し、利用促進に努める。 観光誘客及び収入増加に取り組み、沿線地 域住民の生活に必要な交通手段を維持して いく。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和7年1月17日

協議会名:	岐阜県地域公共交通協議会
-------	--------------

評価対象事業名:	地域間幹線系統確保維持費国庫補助金
----------	-------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>地域公共交通は、学生や高齢者などの交通手段を持たない方の移動の足として必要不可欠であることはもちろん、まちづくり、観光、健康、福祉、教育、環境等の様々な分野において高い効果をもたらすものであり、維持・確保していくことが重要である。</p> <p>しかしながら、本県の地域公共交通は、人口減少・少子高齢化、自動車依存度の高さに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が一旦大きく減少し、現在もコロナ以前までは戻りきっておらず、加えて運転手不足も深刻化するなど、公共交通事業者の経営状況は非常に厳しい状況におかれている。このような状況では、バス事業者単独で乗合バス事業を維持するのは困難な状況であり、県民等の移動の足を維持・確保するためには公的支援が不可欠な状況である。</p> <p>令和4年度に策定した「岐阜県地域公共交通計画」では、地域をつなぐ「広域交通」である広域バスを維持・確保することを目標としており、地域公共交通確保維持事業により、8事業者49系統の広域バスを維持・確保していくことが必要である。</p>
-----------------------------	--